

第97回運輸政策セミナー

「地方都市の持続可能化・強靱化に貢献しうる鉄道の可能性と実現策」

○日 時：2026年10月16日（金）14:00～16:30（開場:13:40）

○会 場：運輸総合研究所 2階会議室 および オンライン配信（Zoomウェビナー）



プログラム

- 【開会挨拶】 宿利 正史 運輸総合研究所会長
- 【来賓挨拶】 鶴田 浩久 国土交通省国土交通審議官
- 【講演】 「地方都市の持続可能化・強靱化に貢献しうる鉄道の可能性と実現策」
 金山 洋一 富山大学学術研究都市デザイン学系特別研究教授
 都市政策支援ユニット鉄道再生・整備支援センター長
 運輸総合研究所主席研究員・研究統括

【パネルディスカッション及び質疑応答】

<モデレーター> 屋井 鉄雄 運輸総合研究所所長

<パネリスト> 金山 洋一 富山大学学術研究都市デザイン学系特別研究教授
 都市政策支援ユニット鉄道再生・整備支援センター長
 運輸総合研究所主席研究員・研究統括

大森 宣暁 宇都宮大学地域デザイン科学部
 (オンライン参加) 社会基盤デザイン学科教授

長戸 正二 四国旅客鉄道株式会社代表取締役専務鉄道事業本部長
 (オンライン参加)

【閉会挨拶】 屋井 鉄雄 運輸総合研究所所長

注）プログラムは変更になる可能性があります。



会場アクセス

運輸総合研究所 2階会議室
 （地下鉄日比谷線神谷町駅3番出口より徒歩1分）

<https://www.jttri.or.jp/access/>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目18番19号
 UD神谷町ビル

電話 03-5470-8415 FAX 03-5470-8401



金山 洋一

富山大学学術研究都市デザイン学系特別研究教授 博士(工学)
 都市政策支援ユニット鉄道再生・整備支援センター長
 運輸総合研究所主席研究員・研究統括

＜略歴＞

1982年東京大学工学部土木工学科卒業。1982年日本国有鉄道、鉄道管理局、新幹線総局。1987年(国鉄改革)日本鉄道建設公団(現 鉄道・運輸機構)。運輸省出向(現 国土交通省)大臣官房国有鉄道改革推進部、鉄道局。北海道新幹線建設局長。2018年国立大学法人富山大学教授。2023年より現職。社会資本整備審議会・交通政策審議会国土交通技術行政の基本政策懇談会委員、鉄道局幹線鉄道課企画競争有識者委員会委員長、土木学会日本インフラの体力診断新幹線WG主査などを歴任。2019年より当研究所アドバイザーを経て主席研究員・研究統括。2005年鉄道分野への官民分担型の制度を提案した論文にて博士(東京大学社会基盤学専攻)。国土交通省は、博士論文の考え方を骨格として採用し都市鉄道等利便増進法を法制化。



大森 宣暁

宇都宮大学地域デザイン科学部社会基盤デザイン学科教授 博士(工学)

＜略歴＞

1995年東京大学工学部都市工学科卒業。2000年東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程修了。カリフォルニア大学アーバイン校客員研究員、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授などを経て2016年より現職。専門分野は都市交通計画、人の活動・交通行動分析、バリアフリーのまちづくり。日本都市計画学会常務理事、日本福祉のまちづくり学会理事、国土交通省子育てにやさしい移動に関する協議会構成員。



長戸 正二

四国旅客鉄道株式会社代表取締役専務鉄道事業本部長

＜略歴＞

1988年北海道大学工学部卒業、四国旅客鉄道株式会社入社。1990年工務部保線課、1993年総務部人事課(財団法人鉄道総合技術研究所)、1995年松山保線区助役、1997年工務部保線課、1997年総合企画本部経営企画室副長、2002年松山保線区長、2004年 総務部人事課(四国開発建設株式会社)、2006年鉄道事業本部工務部保線課長、2012年総合企画本部担当部長、2017年取締役総合企画本部副本部長、2020年取締役鉄道事業本部長、2020年常務取締役鉄道事業本部長、2022年専務取締役鉄道事業本部長。2026年6月より現職。



屋井 鉄雄

運輸総合研究所所長 博士(工学)

＜略歴＞

1985年東京工業大学大学院理工学研究科土木工学専攻博士課程修了。東京工業大学工学部土木工学科助教授、教授、マサチューセッツ工科大学客員准教授、東京工業大学大学院総合理工学研究科教授、研究科長、同大学環境・社会理工学院教授、副学長を経て、2023年4月から同大学特命教授・名誉教授、2023年5月から東京医科歯科大学(現：東京科学大学)特任教授。交通政策審議会委員、社会資本整備審議会臨時委員、アジア交通学会会長を歴任。専門分野：国土・都市計画 環境交通工学。2023年6月より現職。